

国際耕種は以前から交流を続けている岡山県瀬戸内市牛窓地区で地域の活性化を推進している「農業の未来を拓く会」と共同で「地域活性化と後継者確保のためのモデル事業」を開始し、宿泊や研修に利用できる施設としての研修棟を確保しました。

研修棟の写真とロゴ



“Ayn”とはアラビア語で「泉」や「目」を意味し、乾燥地で非常に大切な水や憩いの場であるオアシス等も連想される言葉です。泉のように人材がわきでて、人と人とのつながりが広がっていくことを願って名付けました。

研修棟の利用目的

- 「農業の未来を拓く会」の定例会や各種交流活動を実施する。
- 地元の農業者と他地域の農業者との交流活動を実施する。
- 地元の農業者と各地の大学研究者や学生との交流活動を実施する。
- 国内外の農業研修希望者に宿泊施設を提供し、交流活動を促進する。
- これまでに、日本大学や岡山大学の学生が農業体験を目的として滞在した。

施設の概要



変則 2 階建てです。



すぐ横にはため池あり（魚もいそう）



内部：宿泊場所（10 名程度は OK よ）



内部：会議室・PC も設置しました

場所：



岡山駅より車で約 30 分

瀬戸内市牛窓町千手